

講義科目名称： 専門ゼミナールⅡ

授業コード： 2230600300

英文科目名称： Special Nursing SeminarⅡ

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	4学年	2単位	必修
担当教員			
◎堀江正男、◎岡村典子、◎石田和子、◎常盤洋子、◎大久保明子、◎小長谷百絵、◎谷本千恵、◎高林知佳子			
添付ファイル			
授業種類	<p>【開講】 後期 【授業時間】 30時間</p> <p>【担当教員】</p> <p>【氏名】 【研究室】</p> <p>共通基礎系・看護系教員（教授、准教授、講師、助教で担当）</p> <p>◎堀江 正男（共通基礎系） 315</p> <p>◎岡村 典子（基礎看護学） 216</p> <p>◎石田 和子（成人看護学） 317</p> <p>◎常盤 洋子（母性看護学・助産学） 320</p> <p>◎大久保 明子（小児看護学） 207</p> <p>◎小長谷 百絵（老年看護学） 213</p> <p>◎谷本 千恵（精神看護学） 312</p> <p>◎高林 知佳子（地域看護学） 304</p> <p>実務経験のある教員が担当します</p> <p>【本学の科目区分】 専門科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程</p> <p>【DP1】 【DP2】 【DP3】 【DP4】 【DP5】 【DP6】 【DP7】 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</p>		
到達目標	<p>1. 研究計画書に基づき、データ収集・分析を行うことができる。</p> <p>2. 一連の研究プロセスを看護研究論文の構成に則り、論理的に記述できる。</p> <p>3. 研究成果を抄録にまとめ、発表することができる。</p>		
授業概要	<p>専門ゼミナールⅠで作成した研究計画に基づいて研究を遂行し、看護研究論文を作成する。研究成果のプレゼンテーションを通して、発表とディスカッションの方法を体験的に学ぶ。</p>		
授業計画	<p>授業内容</p> <p>授業形態：対面 学習課題：研究計画に沿った実施 論文作成 成果発表</p> <p>学習内容：研究計画に基づいてデータ収集・分析を行い、その結果を考察して論文にまとめる。 看護研究発表会でプレゼンテーションを行う。</p>		
事前・事後学習	<p>事前学習：研究テーマや研究手法に関連した看護研究論文を読む 事後学習：看護研究の取り組みに関する自己の課題を明らかにする</p>		
評価方法、評価基準	<p>到達目標1・2は、論文の作成状況（論文の完成度、主体的な研究遂行）70%、ゼミナールへの参加貢献度（発表内容、討議への貢献度）15% で評価する。 到達目標3は、看護研究発表会でのプレゼンテーション・質疑応答15%で評価する。原則として発表会の参加は必須とする。 評価は各領域の担当教員が責任を持つ。</p>		
必携図書	<p>特に指定しない。</p>		
参考図書・資料等	<p>各教員より適宜紹介する。</p>		
受講、課題、資料配布等のルール	<p>各ゼミナールの開始時の指示に従うこと。 論文提出および発表会の詳細については、別途ガイダンスで説明する。</p>		
教員からのメッセージ	<p>看護研究のプロセスを通して、批判的思考力、論理的に書く力、プレゼンテーション能力などを身につけましょう。 論文作成は個人作業ですが、ゼミ生間で議論したり、協力し合いながら、より良い論文を作りあげていってください。</p>		
オフィスアワー			